

第3学年通信

第3学年通信

第2号
4月21日発行
文責：佐藤健太

進学後に必要な奨学金の申請が始まります

進学（大学、専門学校など）する人の多くが利用する日本学生支援機構（=JASSO）奨学金の申請が始まります。申請の際には「申込みのてびき」という青色の冊子をよく読んでください。また、申請で必要になる「識別番号（ID／パスワード）」は手引きと同時に配布する A4 の別紙に記載があります。

4月21日（月）～5月31日（土）までに、①インターネット上（「スカラネット」というサービスです）での入力と、②機構への必要書類の郵送をお願いいたします。（※今年度より、ほとんどの家庭は①・②のみで学校への提出書類はありません。例外として「申込の手引き」P29に該当する人は③学校への書類提出が追加になります）。申請のし忘れや不備については各家庭の責任となりますのでご注意ください。

○申請書類の配布方法

→奨学金説明会（4月19日（土））の受付で保護者に配布しました。説明会に出られなかったご家庭には21日（月）以降、（1）説明会の配布資料・（2）申請で必要な書類・（3）申請で必要な「識別番号（ID／パスワード）」をお渡しします。必要な方は、生徒を通じてお申し出ください（各HRで一度、一斉に確認する予定です）。

○進学か就職か、奨学金が必要か不要かなどで迷っている場合

→奨学金を借りる可能性が少しでもある場合、念のため申し込んでおくことをおすすめします。高校在学中にできるのは「予約」のみです。不要になった時には進学後の手続きをしなければ辞退とみなされます。

○成績に不安がある場合

→給付奨学金や第一種奨学金の成績基準について不安がある場合でも、まずは今回の手続きを行ってください。各家庭の手続き後、学校側で推薦が可能か審査（成績の確認、場合によっては作文などでの学習意欲の確認）を行うこととなります。